

# えひめ Ehime Health Report

# 健康だより

## CONTENTS

「子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究」への参加と現状の紹介 .....	1
「平成27年度がん征圧全国大会」・「第60回予防医学事業推進全国大会」表彰 .....	3
システム開発と皆さまの健康づくりへのアプローチについて .....	4
職員紹介 .....	5
インフォメーション .....	6



今治市大島 亀老山展望台（標高307.8m）からの来島海峡大橋



公益財団法人  
愛媛県総合保健協会

# 「子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究」への参加と現状の紹介

公益財団法人 愛媛県総合保健協会 事業推進部 深田 千尋  
監修 愛媛県産婦人科医会 会長 池谷 東彦

## わが国の併用検診の現状

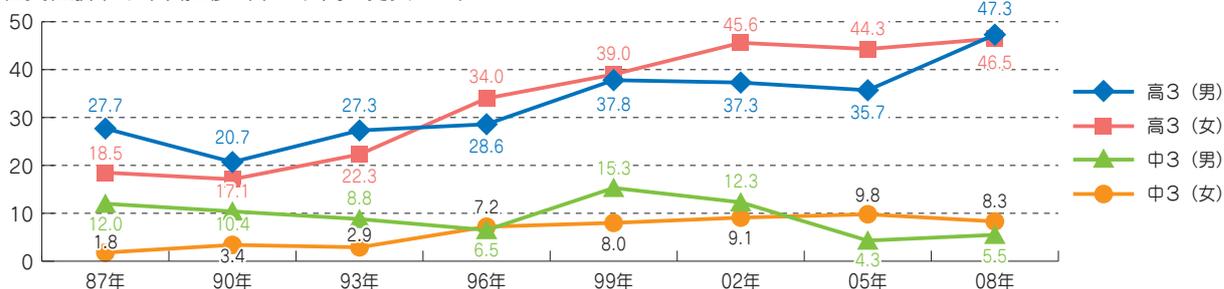
近年、島根県、山梨県などの地域において細胞診とヒトパピローマウイルス（以後HPV）検査併用検診が実施され有効性が提示されております。これらの報告を受け、自治体の一部において併用検診を公費で負担、事業所においては独自予算での併用検診の実施が行われるようになりました。

このような状況下、平成27年度、本県において3自治体にご協力いただき、厚生労働科学研究「子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究」に参加しました。この研究方法は、やがて導入される併用検診のスタイルと酷似しており、事前啓発から報告管理まで参考になることが多く、これらの経験を普及・啓発に役立てていきたいと考えています。

## 頸がんの若年化

性行動の低年齢化、自由化、多様化などに伴い、子宮頸がんの原因であるHPV感染が若年者に増加し、子宮頸がん発症の若年化が社会問題となっています。

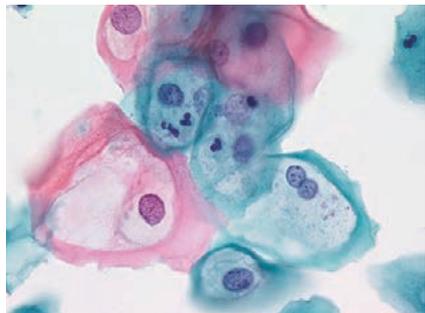
性交経験率の年次推移（中3、高3男女：％）



社)日本家族計画協会「都性研'08児童・生徒の性意識性行動調査結果の概要(2008.11.12更新)」改変

## 細胞診とHPV検査について

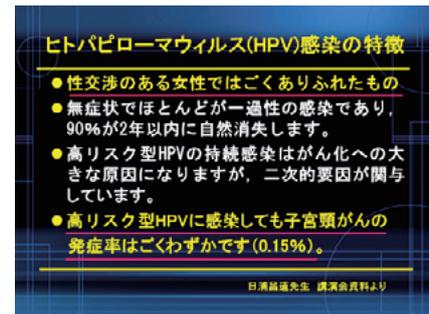
1) 細胞診は、子宮頸部から直接細胞を採取し観察するため精度が高く特異度に優れますが、感度はHPV検査に比べて低く、細胞診陰性、HPV検査陽性の場合が多く見受けられます。この場合、次年度に細胞診を行うことにより経過観察が行われます。また、細胞診陽性の場合においても細胞異型が強くない場合は、細胞診にて経過観察が行われ、必要に応じて生検組織診断が実施されます。細胞診、HPV検査および生検組織診はスクリーニングから診断までを補完し合いながら実施されます。



当協会は、平成23年度より県下の地域検診に液状処理細胞診を導入した結果、要精検率が0.5%から1.0%前後に向上し、HPV感染を疑う異型細胞を含む前がん病変の検出に向上を認めました。また、採取細胞を液状処理することによってHPV検査への展開が可能となりました。写真はHPVの影響を受けた軽度異型細胞です。顕微鏡下に容易に判断できます。

2) HPV検査は、HPVのDNAを検出することによって感染の有無を調べる検査で、採取細胞の液状処理が不可欠です。HPVは乳頭腫といういわゆるイボのウイルスで150種類以上が発見されています。このうち現在14種類のハイリスクグループ型に対してスクリーニングを実施しており、16型・18型が、がん患者から高率に検出されています。

HPVは、ほとんどの女性が生涯に一度は感染するといわれ、特に20歳代では陽性率が高く、5～15%と報告されています。しかし、陽性者の多くは細胞異型を認めませんが、細胞異型を認めた場合のHPV検査陽性率は極めて高くなります。



## 子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究について



研究の目的：子宮頸がん検診は従来、死亡率減少効果が科学的に証明されている細胞診で実施されてきました。しかし、近年がん病変やがんの早期発見に結びつくとして、子宮頸がん検診へのHPV検査の導入が検討されています。本研究は、平成25年度に厚生労働省により実施されたHPV検査検証事業の評価を実施することで立ち上がりました。方法は、HPV検査を受診した方と通常の細胞診検査のみを受診された方を比較して、HPV検査の子宮頸がん検診としての効果や問題点の大きさ等の検証を実施するものです。住民検診実施に際して、一部の決められた方にHPV検査と細胞診の併用による

検診を実施、細胞診のみ実施の方と合わせて追跡調査を行い、受診者の比較検討調査を行います。この研究の目的は、検診方法別に前がん病変や、がん病変の発見に関する感度、特異度など検診の精度管理に関する指標を比較し、HPV検査を併用する場合の効果を測ることです。

## 子宮頸がん検診における利益と不利益について

細胞診のみによる子宮頸がん検診は、前がん病変や早期がんを早い段階で発見し、死亡率減少効果が科学的に証明されていますが、すべての病変を発見できるわけではありません。一方、HPV検査と細胞診検査による併用は、細胞診単独よりさらに早い段階で前がん病変や早期がんを発見できる方法として注目されていますが、証拠は十分ではありません。また、HPV検査の併用により、検診結果が陽性となる人が増えることが予想されます。陽性例には、放置していても自然に消失する程度の病変が多いため、検診の回数が増える可能性があります。

## 今後の展開

現在、子宮頸がん検診では、20歳以上の女性を対象に隔年で細胞診を行う自治体が多い中、既に一部の自治体や事業所において細胞診・HPV検査併用検診を取り入れています。**当協会も、HPV検査を自施設内に整備を完了し併用検診実施可能となっています。**

併用検診を実施することによって、CIN病変（前がん病変）の検出率が高くなります。しかし、高率に発生するHPV陽性・細胞診陰性の場合の受診者への説明と取扱い（1年後細胞診）が重要な課題です。また、細胞診、HPV検査ともに陰性の場合、報告によっては、検診の間隔を3年空けても問題ないといわれ、費用対効果も期待されています。

自分を守るため個人がHPV検査を理解し、検査を希望するように啓発を行うことが大切と考えます。現在、女子大、専門学校を訪問し普及啓発活動を行っています。機会を増やし、「仲間を作ること」「メディアへの発信」など、これまで以上に普及啓発に努めたいと思います。

# 慶 祝

受賞おめでとうございます。

## 久野 悟郎 理事長 日本対がん協会賞受賞（個人の部）

平成27年9月4日（群馬県）平成27年度がん征圧全国大会

平成27年9月4日に群馬県で開催されました「平成27年度がん征圧全国大会」において当協会の久野理事長が「日本対がん協会賞」を受賞しました。

久野理事長は、平成19年6月に理事長に就任し、「受診率の向上とともにがん検診にあつては、精度管理の確立と要精検未受診者をなくすことが協会の役割である」との強い信念のもと、豊富な知識と経験に基づく指導により、職員と一体になって健診検査体制の改革を進めました。

理事長就任直後の平成20年4月には強い指導のもと、外部の専門医師等を委員に迎え、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がんに関する精度管理委員会を設置、平成26年度からは循環器委員会を立ち上げ、検診の実施方法と精度管理への対応策を検討するほか、検診実施結果の評価、検診従事者の資質の向上、要精検未受診者の削減など重要課題に次々と取り組みました。

この間、他の健診機関に先駆け、機器のデジタル化にも積極的に取り組み、平成24年度には胸部検診車、平成25年度には胃部検診車全てのデジタル化を実現するとともに、自施設内でのHPV検査体制を確立いたしました。

その結果、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がんそれぞれの精度管理において、全国に誇れる水準にまで引き上げることができ、信頼性の高い検診へ大きく貢献しました。

このほか、昭和59年11月に松山市で医院を開業のかたわら、平成10年1月からは松山市医師会長を、平成16年2月から現在まで愛媛県医師会会長を務め、現在も愛媛県医療審議会委員長、愛媛県社会福祉審議会委員に就任するなど地域医療の発展にも貢献しています。



## 仙波 匡彬 専務理事 厚生労働大臣賞受賞

平成27年10月8日（鳥取県）第60回予防医学事業推進全国大会

平成27年10月8日に鳥取県で開催された「第60回予防医学事業推進全国大会」において当協会の仙波専務理事が「厚生労働大臣賞」を受賞しました。

仙波専務理事は、昭和44年に当協会の前身である財団法人愛媛県がん予防協会に採用され、主に業務課において健診業務に従事し、永年にわたって業務の効率化や精度管理の向上に努めました。

平成10年の統合後は、事業部副部長、同部長を歴任し、平成18年からは事務局長、平成19年からは常務理事・事務局長として、強力なリーダーシップと卓越した見識を発揮し、健診業務の拡大、普及啓発活動等に尽力し業績を残しました。

また、予防医学事業中央会では、企画委員として永く各支部への情報発信などにも積極的に参画し、平成14年度には予防医学事業全国情報統計実務研修会、平成19年度には予防医学事業推進全国大会、平成23年度に全国業務研修会、更に、平成25年度には予防医学技術研究会議を開催するなど、予防医学運動の全国展開にも大きく貢献しております。



## システム開発と皆さまの健康づくりへの アプローチについて

公益財団法人 愛媛県総合保健協会

システム開発統括部門 プロジェクトマネージャー 土岐川 正

愛媛県総合保健協会では、自治体や学校、職場で行われる健康診断や私共施設での人間ドック、診療所での一般健康診断および広報・普及啓発活動など、広く県民皆様それぞれの環境における、健康づくりサポート事業を行わせていただいております。そのなかでさらに質の高いサービスの提供を求め、平成28年度春からの稼働を目指し、新しいシステムの開発に取り組んでいます。

私共から提供させていただく新しいサービスについて、その特徴をご紹介します。

### オーダーリングとICカードによるデータ収集システム

受診者様お一人ずつのご契約に基づき、健診現場の受付システムよりオーダー記録がICカードに書き出されます。ICカードを受け取られた受診者様は、それを検査ブースにてかざすと、らくらく健診を受けることができます。大容量ICカードによるデータ収集システムの開発にて、より多くのデータを取り扱うことが可能となり、今までにないサービスをお客様にご提供できるようになりました。

- ✔ リライトICカードにデータを自動収集することで、健康診断現場での転記ミス・入力ミス・検査漏れを防ぎます。
- ✔ 受診記録がある場合、前回記録との比較による検査精度の向上や、充実した診断を受けることが可能です。
- ✔ リライトICカードにデータを記録するので、健康診断記録票を持って回る従来の健診のように、ご自分の測定記録が他の方の目に触れることはありません。ご自分の測定値は、閲覧用端末で確認することができます。
- ✔ 当日測定結果をお持ち帰りいただきたい場合は、ご契約により健康診断結果速報をお持ち帰りいただけます。
- ✔ 問診事項の即時デジタル化により、健康診断現場での生活習慣の推移確認や、検査に必要な個人の機微な情報をシステム上で察知することにより、医療事故の防止が可能となります。
- ✔ 問診事項や個人の既往歴等の情報は、画像診断においても医師により確認され、より精度の高い診断結果をご提供することが可能となります。
- ✔ リライトICカード自体を含め、ほかの検査用端末で取り扱う個人データは、暗号化セキュリティにより安全に保護されています。

お客様によりよい健康診断をお届けするため、現在私共、愛媛県総合保健協会職員一丸となって、稼働に向けた開発に取り組んでいます。来春からの健診の現場で、新しいシステムにてお会いできることを楽しみにさせていただいております。



◆受付オーダーリングシステム



◆大容量ICカード

## “職員紹介” みなさまよろしくお願ひします



たけち のぞみ  
**武智 希**

所属：健康増進部  
健康増進課

2013年7月、20年勤めた病院を退職し当協会に再就職しました。当初は健診業務という新たな業務と、今までとは全く違う組織の中で戸惑うことも多々ありましたが、健康増進部の明るいスタッフに助けられ、今日まで業務に励むことができました。健康増進部では、主に健診業務に携わっています。病院とは違って、毎日違う顔ぶれの受診者さまとの出会いを大切に、限られた時間の中で健診の目的が達成できるように、また自分自身の健康を見つめる大切さが伝えられるように、努力していきたいと思ひます。



ひょうどう えみこ  
**兵頭 恵美子**

所属：南予支所  
事業推進課

南予支所 事業推進課の看護師、兵頭恵美子と申します。パートとして7年間勤務した後、2014年1月に職員採用となり、2年目を迎えました。何もわからず飛び込んだ健診の仕事でしたが、様々な場所でたくさんの人々との出会いがあり、とても魅力を感じています。職員となってからは、眼底検査、骨密度検査、モアレ検査など新しい技術の習得に難しさを感じながらも、やりがいも感じています。

学校、地域、事業所と、日々違う業務環境の中で、とまどいながらの毎日ですが、その場に応じた素早い対応を心がけ、スムーズで満足していただける健診を目指して努力すると共に、受診者様はもちろん、一緒に健診に携わるスタッフに対しても「相手の立場に立って考える」ということをモットーに、現場のよい雰囲気作りにも努めていきたいと思っております。

私生活では、4人の男の子の母ちゃんとしてドタバタの毎日、少々くたびれた“ルーキー”ではありますが、気持ちだけはフレッシュに頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



いしばし あいこ  
**石橋 愛子**

所属：南予支所  
事業推進課

南予支所 事業推進課の看護師、石橋愛子と申します。2014年の4月に採用となり1年が経ちました。主に健診業務を担当しています。

病院での勤務が長かったので、初めはわからないことが多く、慣れるまでに時間がかかりましたが、周りの先輩方に支えられ毎日充実した日々を送っています。

健診業務時は受診者様に安心して受診していただけるよう、また、健診に来て良かったと思ひていただけるよう、声かけ、言葉遣い、笑顔に配慮し、質の高いサービス提供を心掛けています。

今一番の悩みは、極度の方向音痴のため、なかなか道を覚えることが出来ないということです。どうして覚えられないのか不思議なくらい迷います。超天然キャラで、まだまだ未熟な私ですが、日々努力を怠らず頑張っていこうと思ひます。よろしくお願ひいたします。

# インフォメーション



## 乳がん講演会の開催

平成27年6月6日(土)  
会場：住友生命松山支社



## 健康フェスタ in えひめ 2015 に参加

平成27年7月4日(土)～5日(日)  
会場：松山市アイテムえひめ



## 複十字シール知事表敬訪問

平成27年8月4日(火)  
場所：愛媛県庁本館



## がん検診セミナー 2015 開催

平成27年9月27日(日)  
会場：愛媛県総合保健協会



## 複十字シール運動街頭募金

平成27年9月29日(火)  
場所：いよてつ高島屋前



## 第20回生き生き幸せフェスティバル参加

平成27年10月4日(日)  
場所：新居浜市社会福祉協議会



## こども博第15回KID's フェスタに参加

平成27年10月17日(土)～18日(日)  
会場：松山市アイテムえひめ



## リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015えひめに参加

平成27年10月17日(土)～18日(日)  
会場：松山市城山公園



# ヨコのカギ



1. 宇和島の郷土食
2. ○○るが勝ち
3. ○○に包まれた栗
4. 年末行事のおお○○
5. おせち料理を早めに○○する
6. 2014年は○○年
7. 今年収穫した米
8. 胃壁にあり胃液を分泌する消化腺
9. 体重は20歳代から○○している。
12. 松の実です
18. ○○のお洒落は楽しい

# クロスワード 懸賞問題

二重◎に入った文字を並べてできる言葉はなんでしょう？



1		14	11		2	
		3	◎			
4	13◎			5◎		17
6			7			◎
	8	15				
		9			18	
12		◎				

# タテのカギ



1. ラジオ○○○○が日課
2. 神輿けんかで盛り上がる
5. ○○輪駆動の自動車
7. 嘘偽りがないこと
11. 琵琶湖は○○県
13. ○○○話は要注意
14. 子規は○○○時代に生きた人
15. 歳末の贈り物
16. 徹夜で目に○○ができた
17. 振り返ると少し○○が残る



正解者の中から5名に協会オリジナルタオルを進呈いたします。  
氏名・住所・電話番号を記載し下記の住所までお送りください。締め切りは2月末日。  
住所：〒790-0814 松山市味酒町1丁目10-5 当選発表は次回発行号上で行います

## おばあちゃんの知恵袋



### 【喉の痛み、咳風邪予防に】はちみつ大根

材料：大根1/2本 はちみつ適量

- ① 大根は短冊に切り、煮沸消毒した容器に入れる
- ② 大根がかぶるくらいはちみつを(①)に入れる
- ③ 一晩おけば水分が出てのみごろになる

そのままだでも、紅茶やお湯で割ってもいいです。  
※残った大根はお酢、らっきよ酢で柚子やレモンと一緒にに入れて甘酢漬けにすると無駄になりません。



### 当協会へのご質問等は、下記までお問い合わせください。

- ・施設健診のことは TEL 089-987-8202 ・ FAX 089-987-8251
- ・ドック健診のことは TEL 089-987-8201 ・ FAX 089-915-6057
- ・水質等環境検査のことは TEL 089-987-8206 ・ FAX 089-987-8256
- ・その他お問合せ先 TEL 089-987-8200 ・ FAX 089-987-8250

## 公益財団法人 愛媛県総合保健協会

〒790-0814 愛媛県松山市味酒町1丁目10番地5  
<http://www.eghca.or.jp>



総務部・環境部のみ



### 【個人情報の取り扱いについて】

本誌を送付させて頂いている皆様のお名前、団体名、事業所名、住所は、当協会の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理の下に運用しております。個人情報の訂正および削除を希望される場合には、お手数ですが企画渉外課(089-987-8203)までご連絡ください。